

2024年7月吉日  
ウォータースタンド株式会社

報道関係者各位

## 神奈川県大和市と「地球温暖化対策の推進に関する協定」を締結

浄水型ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下当社）は、2024年7月1日（月）に大和市（市長：古谷田 力）と「地球温暖化対策の推進に関する協定」を締結したことをお知らせいたします。



▲（右より）大和市長 古谷田力様、ウォータースタンド株式会社常務取締役 近藤紀行

### ■大和市長 古谷田 力様 コメント

地球温暖化対策として温室効果ガス排出量を削減するためには、ペットボトルなどプラスチックの『リサイクル』とともに、日々の生活で使用量を減らす『リデュース』も重要です。

本市施設に設置するマイボトル用冷水器を活用することで、市施設におけるペットボトルのリサイクルとリデュースにより一層努めてまいりたいと考えております。

## ■協定の概要

大和市と当社は、地球温暖化対策とプラスチックごみ削減を推し進めるために本協定を締結し、市内の公共施設などにマイボトル用給水機を設置します。

大和市は、これまででもプラスチックごみ削減に向け、食品ロスの削減やマイバッグ・マイボトルの持参、3R（リデュース・リユース・リサイクル）の実践、海洋プラスチックごみ問題への意識向上などに取り組んできました。地球温暖化対策という観点では、「地球温暖化対策実行計画」において2050年までにカーボンニュートラル社会を実現し、2030年度までに温室効果ガス排出量を2013年度比で46%削減することを目指し、省エネ、再生可能エネルギーの導入、容器包装プラスチックの再資源化などの具体的な取組みを実践しています。

大和市との共通の目的の下、同市と当社はマイボトル利用を促進し、ライフスタイルの変革や使い捨てプラスチック製品の使用抑制により、脱炭素社会の実現を目指して参ります。

## ■大和市の環境政策

大和市は、2022年4月1日に「大和市気候非常事態宣言」を行いました。近年、地球温暖化による気候変動が強力な台風や豪雨、猛暑などの極端な気象現象を引き起こしており、世界的にも気温上昇を1.5℃以内に抑える努力が求められています。大和市は市民や事業者と連携し、温室効果ガス排出量の削減を目指すとともに、地球温暖化の影響から市民を守る施策を推進しています。

同市と当社は、地球温暖化をはじめとする環境問題が共に取り組むべき課題という共通認識の下、市内の公共施設にマイボトル利用環境を整備し、市民や市内事業者など多様なステークホルダーとの協働を推し進めて参ります。意識浸透と行動変容との両面で、持続可能な社会の実現に向けて協働するとともに、当社のこれまでの知見を活用し地域一体で社会課題解決に寄与して参ります。

## ■ウォータースタンドについて

浄水型ウォーターサーバー「ウォータースタンド」は、ボトル不要でいつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さと、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムが支持され、子育て世帯を中心とした個人宅や、SDGs達成に取り組む法人、大学などに支持されています。

### ・当社の使い捨てプラスチックボトル削減に向けた取組

当社は使い捨てプラスチックボトル30億本の削減をミッションに掲げ、大和市を含め全国の地方公共団体・教育委員会と「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。当社の「ボトルフリープロジェクト」は、誰もがアクセスできる水道水を活用し環境負荷が少ない給水スタンドを整備し、マイボトル活用を推進するものです。

本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2排出抑制による気候変動の緩和と、水分補給による熱中症などの被害・健康増進による気候変動への適応の両立を実現します。この取組への協力を様々な組織・団体等に呼びかけながら、同様の取組を日本全国に拡大していきます。

・当社の取組の事例掲載・受賞一覧

- ・かわさき SDGs 大賞 2023 特別賞「川崎市地球温暖化防止活動推進センター賞」
- ・令和4年度彩の国埼玉環境大賞「優秀賞」
- ・脱炭素チャレンジカップ2022 「オルタナ最優秀ストーリー賞」
- ・令和3年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」受賞
- ・2021年度日本子育て支援大賞
- ・農林水産省・消費者庁・環境省連携 サステナアワード2020 伝えたい日本の"サステナブル" サステナアワードルーキー賞
- ・経済産業省関東経済産業局 中小企業のSDGs取組事例
- ・国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応情報プラットフォーム

■自治体との協定締結実績一覧

協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名
2019年6月	さいたま市 (埼玉県)	2021年6月	泉大津市 (大阪府)	2022年5月	上野村 (群馬)	2022年9月	諏訪市 (長野県)
2019年9月	蕨山町 (神奈川県)	2021年7月	さいたま市教育委員会 (埼玉県)	2022年5月	町田市 (東京都)	2022年10月	木更津市 (千葉県)
2019年11月	所沢市 (埼玉県)	2021年8月	日野町 (滋賀県)	2022年5月	浜松市 (静岡県)	2022年10月	行田市 (埼玉県)
2020年1月	京都市 (京都府)	2021年8月	上尾市 (埼玉県)	2022年5月	二宮町 (神奈川県)	2022年11月	広島市 (広島県)
2020年2月	鎌倉市 (神奈川県)	2021年9月	島本町 (大阪府)	2022年5月	山梨市 (山梨県)	2022年11月	塩谷町 (栃木県)
2020年10月	世田谷区 (東京都)	2021年11月	藤岡市 (群馬県)	2022年6月	田川市 (福岡県)	2022年12月	坂東市 (茨城県)
2021年1月	籠林市 (群馬県)	2021年11月	岡山市 (岡山県)	2022年6月	日野市 (東京都)	2022年12月	雷田林市 (大阪府)
2021年1月	小田原市 (神奈川県)	2021年12月	重方市 (福岡県)	2022年6月	横濱市 (神奈川県)	2023年1月	蓮田市 (埼玉県)
2021年3月	川崎市 (神奈川県)	2022年1月	杉並区 (東京都)	2022年6月	横濱市 (神奈川県)	2023年1月	品川区 (東京都)
2021年3月	藤沢市 (神奈川県)	2022年1月	杉並区 (東京都)	2022年7月	鉾田市 (茨城県)	2023年1月	一宮町 (千葉県)
2021年4月	志摩市 (三重県)	2022年1月	丹波篠山市 (兵庫県)	2022年7月	佐倉市 (千葉県)	2023年2月	足立区 (東京都)
2021年4月	*春日部市 (埼玉県)	2022年3月	妙高市 (新潟県)	2022年8月	川口市 (埼玉県)	2023年2月	*熊谷市 (埼玉県)
2021年4月	西宮市 (兵庫県)	2022年3月	白岡市 (埼玉県)	2022年8月	*熊谷市 (埼玉県)	2023年2月	寒川町 (神奈川県)
2021年4月	尼崎市 (兵庫県)	2022年3月	川崎市 (神奈川県)	2022年8月	小美玉市 (茨城県)	2023年2月	札幌市 (北海道)
2021年4月	吹田市 (大阪府)	2022年3月	多摩市 (東京都)	2022年8月	狛江市 (東京都)	2023年2月	豊岡市 (兵庫県)
2021年6月	亀岡市・亀岡市教育委員会 (京都府)	2022年3月	神崎町 (千葉県)	2022年8月	茅ヶ崎市 (神奈川県)	2023年3月	流山市 (千葉県)
2021年6月	渋谷区 (東京都)	2022年4月	熊取町 (大阪府)	2022年9月	東村山市 (東京都)	2023年4月	坂出市 (香川県)
		2022年4月	明和町 (三重県)	2022年9月	小金井市 (東京都)	2023年4月	唐津市 (佐賀県)
協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名				
2023年4月	鹿屋市 (鹿児島県)	2024年3月	東大和市 (東京都)				
2023年5月	鎌馬区 (東京都)	2024年3月	豊岡市教育委員会 (兵庫県)				
2023年5月	神奈川県	2024年4月	芦田市 (埼玉県)				
2023年5月	三舞町 (奈良県)	2024年5月	佐世保市・佐世保市教育委員会・佐世保市水風筒 (長門県)				
2023年6月	廿日市市 (広島県)						
2023年6月	門倉市 (大阪府)						
2023年7月	かずみがうら市 (茨城県)						
2023年8月	川越市 (埼玉県)						
2023年8月	袖ヶ浦市 (千葉県)						
2023年9月	滋賀県						
2023年10月	北本市 (埼玉県)						
2023年10月	開成町 (神奈川県)						
2023年11月	三浦市 (神奈川県)						
2023年11月	坂出市教育委員会 (香川県)						
2023年12月	米原市 (滋賀県)						
2024年3月	御前崎市 (静岡県)						
2024年3月	逗子市 (静岡県)						

\*2022年4月 春日部市 満了  
\*2024年4月 熊谷市 満了

<p><b>【ウォータースタンド株式会社 概要】</b>                  代表取締役社長：本多 均 (ほんだ ひとし)                  本社：埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-463 (全国 61 拠点 2024 年 5 月末)                  設立：1969 年 3 月 資本金：5,000 万円                  事業内容：水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」・空気清浄機レンタル</p>	<p><b>【問合せ先】</b>                  ESG 推進室 担当：小野 (おの)                  TEL：048-657-6731 e-Mail：pr@waterstand.co.jp                  コーポレートサイト <a href="https://waterstand.co.jp/">https://waterstand.co.jp/</a>                  サービスサイト <a href="https://waterstand.jp/">https://waterstand.jp/</a></p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------